

平成30年度 新入会員紹介

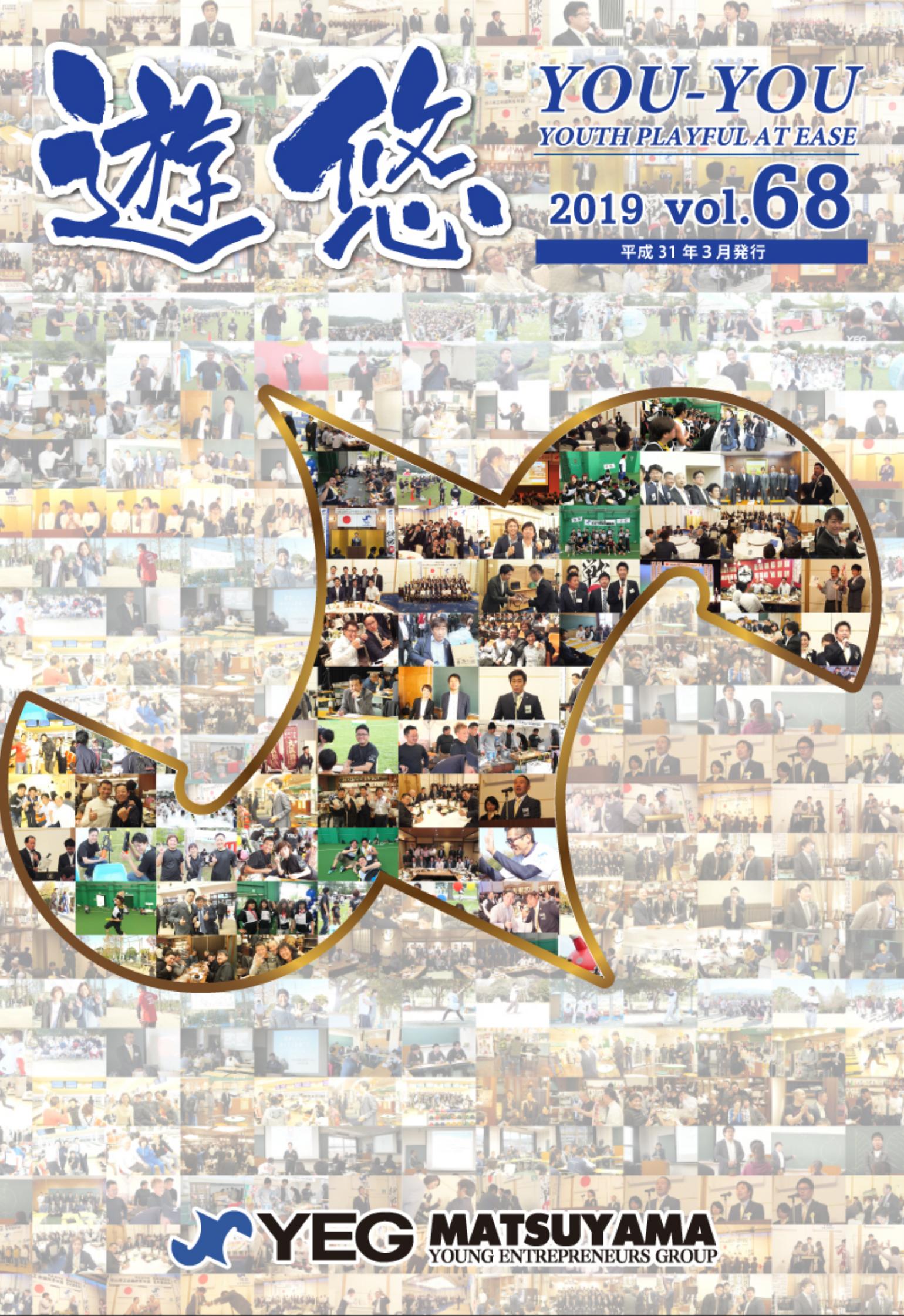
(平成30年2月1日現在)



ご入会おめでとう
ございます

●平成30年度 広報委員会 遊悠制作チーム

- ミニ遊悠6月号／浅井祐紀、秋山高広、岡崎弘真、友近幸太郎
- ミニ遊悠8月号／田原利恵、大西貴尚、亀井喜広、徳永安紀
- ミニ遊悠10月号／西野完、西川政和、宮部義久
- ミニ遊悠12月号／村上陽一、藤田貴之、松本一将、宮内正昭
- ミニ遊悠2月号／吉村智臣、村下只鶴、山本祐介
- 遊悠68号／遠矢玲香、浅井祐紀、田原利恵、西野完、村上陽一、吉村智臣
制作・印刷／佐川印刷株式会社、青広株式会社、第一印刷株式会社



YEG MATSUYAMA
YOUNG ENTREPRENEURS GROUP

1年を振り返って



挑战
MATSUYAMA
FISCAL SLOGAN 2018
CHALLENGE

挑戦～1 up～

平成最後に掲げたこのスローガンは、私自身にとっても指標のようなものでした。松山YEGでの15年間、本当に多くの事業に携わさせていただきました。その間にかけた時間は何よりも多かったと思います。「経験」というだけなら諸先輩方にモラハシ過ぎないのではないかと自負しています。それでも、松山商工会議所青年部会長というハードルは、僕にとって頂の見えないくらい高い壁でした。皆さんの代表をさせていただくという重責、今後の松山YEGという組織を考えうえでの自分の世代的な役割、そして何より、今まで築き上げてこられた先輩方を間近で見てきたからこそ、その想いや歴史を引き継ぐという覚悟は容易にできるものではありません。足踏みする理由ばかりで頭がいっぱいになっていました。その重たい一步を踏み出せたのは、先輩からの一言があったからです。おそらくご本人も覚えていないような酒席での何げない一言が、私の背中を強く押してくれました。

思えば15年間ずっとそうだったように思います。いつも、目の前に立ちはだかる高い壁に足踏みしていれば、隣に同じように必死で進もうとしている仲間がいて、前を見れば先頭でその背中を見せてくれる先輩方がいました。その姿こそが、いつも私の背中を押してくれていたのだと気付いたとき、「今もそんな仲間が隣にいて、前に向くとその先には違うべき背中があるのに、踏み出さない理由などないのだ」と覚悟をることができました。それもついこの間のことです。

会長という重責を務める以上、自分に何ができるか、何をすべきか必死に考えました。強烈なリーダーシップで組織を引っ張ることができるわけでもなく、卒業も間近である私が残された時間でできること。それは、直面でも前に進み、胸に立ち、背中を押すこと。今まで自分がしていただいたようにお返しすること。それくらいしか自分できることはないと、前だけを見て、うつむきそうになんでもできるだけ平穏を装った顔をして、やせ我慢だらけの1年間だったと思います。唯一、皆さんに何かお渡しできるものがあるとすれば、今まで15年間の「経験」だけはあります。それを渡すことができれば、いつか自分たちが何のためにここに集まり、何を目的として、そのために何をすべきかを模索する中で、高い壁が目の前に立ちはだかったとき必ず役に立つと信じ、いろいろ模索しながらでしたが少々大きめの風呂敷を広げさせていただきました。本当に1年はあっと言う間で、自分で思い描いたゴールには到底通り着けませんでしたし、迷いながら迷回りをして、皆さんにも大変な思いをさせてしまったことが多々あったと思います。後悔がないと言えば嘘になりますが、松山YEGとしてすべきだと信じた「挑戦」だけは、できたと思っています。すべては、苦楽をともに前へと進んできた仲間と、先導していただいた諸先輩方、そしてご尽力いただきました各友好団体の皆さま、並びに親会や事務局をはじめご協力いただきました皆さまのおかげだと感謝しております。

最後に、私たち松山YEGは平成2年度に創立以来「会員企業の発展、それに伴う地域経済の活性化」を通年ビジョンに掲げ、平成という時代とともに歩み、来年には創立30周年を迎えます。日本YEG全国大会「えひめ松山大会」をはじめ、その他にも本当に多くの研修や事業などを経験し、会員数200名を優に超える全国でも有数の単会となりました。昨年の四国ブロック大会と愛媛県大会の同時開催では、四国初の1000名を超える大会となり、四国ブロックや愛媛県連の仲間にとっても新たな挑戦への起爆剤となれたのではないかと思います。そしてそれは数年後、また私たちの越えるべき新しい壁として現れるでしょう。創立25周年記念事業で宣言した「Model of YEG」に一步近づいたのではないかでしょうか。そしてよいよ平成という一つの時代が終わり、経験したことのないような大きな時代の節目になります。今また、頂の見えない新たな壁の前に立ち、次の「挑戦」へと行動を起こす時がきました。私の会長としての挑戦は終わりますが、松山YEGの一員としてあと少しの間だけ皆さんの隣で新たな壁に向かい、更に1 up！するために最後まで一緒に挑戦し続けていきたいと思っています。

「行動すなわち挑戦こそ、時代を先駆けるべき青年の責務と信じ、力を合わせこの街の未来への礎となろう」

1年間本当にありがとうございました。

役員



直前会長
福岡 正人



副会長
武内 義明



副会長
丸山 武



副会長
安永 孝徳



副会長
松本 幸司



顧問
兵頭 弘章



相談役
浮田 宏行



相談役
森松 直木



監事
日野 健治



監事
正岡 尚起



出向理事
野島 海

総務委員会



委員長 野本 謙輔 副委員長 高岡 勇吉 副委員長 若宮 良太 副委員長 中山 大紀



総務委員会では、総会運営及び規約内規の検証・立案に一年を通して高い意識を持って活動して参りました。規約内規を扱う大変さと重要性を感じた一年でもありました。議論を重ねることによってYEGの根幹たる規約内規を改めて深く学ぶことができ、未来への課題を私なりに見つけることもできました。委員会メンバーと共に実りのある一年を過ごす事ができた様に思います。一年間一緒に歩んだ友に感謝します。

例会委員会



委員長 岡田 浩 副委員長 金浦 晃大 副委員長 吉良 愛 副委員長 大隅 論起



年度頭に掲げた、「挑戦～1 up～」を踏まえた新たな例会の形に挑戦する、を常に念頭に置きチャレンジした一年、様々な意見はあるでしょうが、一生懸命取り組んだと自負しております。今年得た情報が、次年度以降、例会事業に携わる方に繋がる事業であって欲しいと切に願います。最後に、一年サポートし意見してくれた副会長をはじめ、理事・委員会メンバー、そして例会事業にご協力いただいた会員メンバーの皆さんありがとうございました。

交流委員会



委員長 長岡 広城 副委員長 佐可野 潤 副委員長 阿部 一大 副委員長 沖中 祐介



平成30年度 スローガン「挑戦～1 up～」のもと、会員間が刺激し合い相互理解を深められ、信頼し合える同志つながる「場」を提供することを目的とし、魅力ある松山YEGを創造する事ができればと思い、精一杯努めました。関係者の皆さまや、交流委員会メンバーの皆さんのおかげで、1年間楽しく委員会を推進する事ができました。ありがとうございました。

組織力強化委員会



委員長 萩野 貴史 副委員長 竹本 大祐 副委員長 松本 朱里 副委員長 富永 尚良



我々組織力強化委員会は、会員数の増強及び200名を超えるメンバーの意識・規律向上のために1年を通して活動してきました。特に初めての試みであった人財塾では、YEGメンバー以外の方々25名に参加していただき、この事業を通して多数の方にYEGに入会していただきました。1年間委員会の皆さんにも助けていただきました。ありがとうございました。

地域活性化委員会



委員長 戸田 恵介 副委員長 御手洗 宏 副委員長 木村 豪宏 副委員長 新谷 直弘



ゼロから1イチの事業に挑戦した「スマコレランドまつやま」。小林信近翁の没後100年を記念して、テーマ「100年先の笑顔へ」の下、1人でも多くの人と、1つでも多くの笑顔を集めようとして走りだし、当団には1万人以上の来場者で賑わいました。委員会メンバー、そしてYEGメンバーの皆さま、本当にありがとうございました。スマコレに挑戦できることを誇りに思いました。すべての人、コトに感謝の1年でした。

未来創造委員会



委員長 奥山 諭 副委員長 横川 博文 副委員長 石丸 祥久 副委員長 渡部 弘之



例会や各事業において、委員各人が担当を持ち、「全員力」で挑戦できた一年でした。6年目となる愛媛大学提供講座では教室を飛び出し、学生祭や産業まつりに参加することで、社会人も学生もより理解を深められた講義となりました。

広報委員会



委員長 久保田 大介 副委員長 青野 匠起 副委員長 山口 達広 副委員長 片山 雄紀

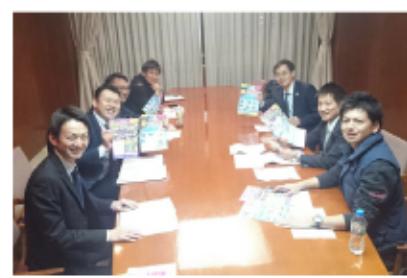


広報委員会は、松山YEGの各事業や活動をホームページ・Facebook・広報誌「遊悠」等で伝えてきました。委員会メンバー1人1人が役割を担い、取り組み、協力し、作り上げる中で、松山YEGメンバーの『挑戦』と、仲間とともに活動する楽しさ、心強さを実感することができる1年となりました。皆さま1年間ありがとうございました。

涉外委員会



委員長 岡部 純二 副委員長 稲田 創是 副委員長 向田伊之一 副委員長 武智 慧



対外窓口として一年間活動いたしました。県大会宇和島大会は西日本豪雨で引継ぎ式に変更。四国ブロック大会高知大会は大盛会でした。両大会とも全員登録で松山の想いを届け、Yランドリーでは開催地YEGとしてご協力いただきました。全国大会宮崎大会も多くの方々と共に参加し、国際交流事業を納会を締めくくりとしたいと思います。ありがとうございました。

通常会員総会 4月度例会



4
April

会員大会 交流会



5
May

松山YEG大運動会



6
June

平成30年度
工会議所青年部
6月度例会



6月度例会



7
July



正副会頭等と青年部役員 交流懇談会

最初の事業でしたが、委員会メンバーに助けられ無事に終えました。挑戦のスローガンを基に一年間頑張りました。

総務委員会
副委員長
若宮 良太

約40名のYEG会員で参加しました。たくさんの方と交流し、有意義な時間を過ごすことができました。

広報委員会
副委員長
山口 達広

90名以上のメンバーにご参加いただき、チーム対抗リレー・ムカテ競争等、童心に返って盛り上りました。

交流委員会
副委員長
阿部 一大

7月11日(水)いよてつ会館5Fクリスタルホールにて、昨年度の事業報告・今年度の活動内容を発表させていただき、懇親会では楽しい時間を過ごさせていただきました。

広報委員会
副委員長
青野 匡起

8月度 例会



人財塾



9 September



四国ブロック大会 高知大会



60名以上のメンバーで参加し、高知ならではの「おきやく」を堪能!交流重新にふさわしい大会でした。

組織力強化委員会
副委員長
松本 朱里

YEG未入会の方々へYEGの魅力に触れていただき、多くの方々に入会していくたくことができました。

涉外委員会
副委員長
稻田 創是

スマコレランドまつやま 2018



小林信近翁命日の9月24日、城山公園にて100年先まで続く笑顔をテーマに1日だけのテーマパーク「スマコレランドまつやま」を開催しました。約1万人の来場者で賑わい、テーマである多くのスマイルをコレクションすることができました。

また、連休最後の日で天候も恵まれない中、YEGメンバーの想定不足で困惑を抱く場面も多々あり申し訳ありませんでしたが、みなご協力をいただき、誠にありがとうございました。

地域活性化委員会
副委員長
木村 豪宏

地域活性化委員会
副委員長
御手洗 宏

愛媛大学 YEG提供講座



10 October



臨時会員総会 10月度例会



Yランドリーグ 全国ソフトボール大会



会員・マスターズ交流
ボウリング大会



愛媛大学学生祭
愛媛大学YEG提供講座
すごいもの博出展



YEGメンバによる協力体制の下で、講座での学びを活かして、学生さんに商品の企画や店舗の運営を体験していただきました。

組織力強化委員会
副委員長
佐可野 潤

YEGメンバによる協力体制の下で、講座での学びを活かして、学生さんに商品の企画や店舗の運営を体験していただきました。

未来創造委員会
副委員長
横川 博文

臨時会員総会 12月度例会 忘年会



忘年会は委員会対抗戦で盛り上がりをみせることができました! 今年はプレゼント交換も楽しめました。

組織力強化委員会
副委員長
金浦 晃大

新入会員 研修会



新入会員の皆さんにYEGの活動や歴史について学んでいただき、懇親会では会員メンバーとの交流を深めることができました。

組織力強化委員会
副委員長
竹本 大祐

臨時会員総会 2月度例会 卒業式



いつまでもYEGをそばに感じていただけるようにとの想いを込めて、卒業される先輩方へオリジナルネクタイを記念品としてお贈りしました。

例会委員会
副委員長
吉良 愛

3 March



全国大会
宮崎大会

全国大会では65名以上のメンバーで参加し、大懇親会では宮崎の食を堪能、また翌日は卒業生の先輩方と共に卒業を祝うことができました。

涉外委員会
副委員長
向田伊之一

ご卒業おめでとうございます



松山商工会議所青年部の活動を通じて、異業種の方々の情報や考え方を習得し、モチベーションを上げ、お互いに切磋琢磨して自己の成長と社業伸ばし、引いては地域経済の発展につなげていってください。



長い間お世話になりました。できることしかできませんでしたが、面白く過ごせたと思います。いろんな異業種の会もありますが、若さ溢れるのはYEGだけだと思います。時間の許せる方は、積極的に参加されると面白いと思います。ぜひ、自分なりの楽しみ方を見つけてください。



2002年、高校の先輩に誘われて松山YEGに入会しました。全国大会では、普段行くことのない街にも行けましたし、松山まつりなどの活動もとても印象に残っていて、全てがよい思い出です。

あまり出席することが出来なかったですが、多くの方にお世話になりました。皆さま本当に16年ありがとうございました！



3年間という短い期間ではありましたが、この度卒業させていただくこととなりました。入会後、あまり例会、委員会に出席できず迷惑もおかけしましたが、皆さまのお力添えのおかげで卒業できました。伝統ある松山商工会議所青年部の一員として微力ながら参加できることに感謝いたします。現役メンバーの皆さま、これからも力を合わせて頑張ってください！ありがとうございました。



数ある異業種交流会の中でも、YEGの活動は活発な方だと思います。

私は積極的に参加が出来なかつたので少し後悔があります。皆さん、時間の許せる方はぜひ参加してください。参加されると面白いと思います。

本当に5年ありがとうございました。



長年にわたり活動して来たYEGもよいよ今年で卒業。平成20年入会から役員、理事経験8年。YEG生活のほとんどが役員として活動をし、また今年は最終年度にもかかわらず、日本商工会議所青年部にも専門員として出向させていただきました。全てですが、活動するなら全力でやる！を心掛けて本気でチャレンジして来たので本気のメンバーと沢山知り合いました。人生において多くの宝が出来ました。現役の皆さんも残されたYEG生活、時間だけが過ぎ去る活動ではなく、自分から勇気をもって『一步』踏み出し、『誇り』の持てる活動をして、自身の『改革』に繋げ『輝く』YEG生活を送って卒業してください。長年にわたりお世話になりました。お先にマスターズでお待ちしています。



多くの出会いをしようと思えば出来、思わなければ出来ない 人に出会うことこそが学びとなります。松山YEGに入会したならばその中に沢山のチャンスが隠れています。それに気づくのも掴むのも素晴らしい出会いの中にいると私は思っています。精一杯出来る範囲でYEGを楽しんでください。



この度、松山YEGを卒業する運びとなりました。まずもって、これまで参加させていただいた委員会の委員長、副委員長、幹事の皆さま、各方面携わった方々に感謝申し上げます。平成23年に入会してからあつという間の8年間でした。多くは参加できませんでしたが、最終年度に役員も経験していない私にお役にたてる役職を与えていただき感謝しております。

これからも進化し続ける熱い松山YEGであってほしいと思います。ありがとうございました。



8年間お世話になりました。前任者からの会員交代でもあり、個人的な目的をもつての入会ではありませんでした。ただ、委員会のメンバーと一緒に様々な事業を企画から練ったり、苦労して実施したりするうちに、松山YEGは、会社や友人関係とは違う自分の大切な居場所になっていました。

皆さん、いろいろな目的を持って参加されているかと思いますが、形とらわれず自然体で松山YEGを繋いでいってください。



YEGに入会させていただいたのに、活動になかなか参加できずにメンバーの皆さまには迷惑をお掛けしました。しかし、参加した時にはメンバーの皆さまから暖かく迎えていただき、一緒に楽しく活動させていただけで感謝しかありませんでした。本当にありがとうございました。さらなるYEGの発展をお祈りいたします。



約5年間の短い期間でしたが、大変楽しいYEG活動でした。

YEGは積極的に参加することによって生涯付き合えるような仲間に出会うことが出来ます。また役員になれる機会があれば、自分は無理と思わずにはやってみてください。大変なことも多いですが、必ず自分のためにプラスになると思います。

本当に5年ありがとうございました。



41歳で入会させていただき約9年間大変お世話になりました。45歳以降は殆ど出席出来ず申し訳ありませんでした。

今後も加速するであろう地方の人口減少。その歯止めとなるべく、すばらしい人材育成、異業種間ネットワークを構築し、すばらしい仲間とよく遊び、よく飲み、そして良い事業、松山の地域活性化に繋がり次の世代に残せる故郷松山を創っていただきたいです。

皆さんがんばってください！



友人の勧めで入会したYEG。右も左も分らぬまま、あつという間に卒業です。若干、寂しさもありますが色々な事業に積極的に参加してやりきった自分もいます。入会することで出会えた方々と色々な話ををして学び、事業を通してまた学びることを吸収できたと思います。感謝です。松山YEGには素晴らしい後輩たちがまだまだいます。どんどん進化し躍進していくでしょう。そんな後輩たちに期待をして遠い角度から参加させていただきますね。短い間でしたが、出会ってきた先輩方、後輩たちに感謝いたします。本当にありがとうございました。頑張ってください。松山YEG 万歳！

